法要日程・檀家管理アプリ

久遠(くおん)について

久遠(くおん)とは

故人の命日(ご逝去の日)から始まる法要日程を手計算するのは厄介なものです。ましてや、檀家数が多い場合などは、 今月が法事に当っている施主様を割り出したり、年忌法要一覧を算出するのも結構、面倒になってくるというものです。 また、過去帳(戸別・個人)の管理も煩わしくなってきます。

そこで、このソフトウェアは、このような煩わしい計算等を自動算出するほか、今月の法事該当施主様を簡単に検索。 また、任意の月での検索も簡単に行え、法要日程表の印刷、戸別過去帳の管理、年忌法要録の管理などが簡単に行う 事が出来るソフトウェアです。

電子的に管理しますので、パソコン1台あればOKで、紙での管理のように場所をとりません。

現在の社会状況

日本人の宗教に対する意識は、他国のそれとは違い、赤ちゃんが誕生すると神社で健やかな成長を祈願し、他方、結婚式などは神式・仏式・キリスト教式など、宗教を特定しない形式で行われたりもします。

また、人生の終焉の儀式も宗教にとらわれない形式で行われる事も多くなっています。

戦後、多くの家庭には仏壇があり、仏事を行う事が普通でしたが、現在のように世代交代が進んだ家庭では、仏壇を持たない家庭も多くなり、仏事を行う事も少なくなってきています。

このような状況を踏まえて、お寺様などでは檀家数の減少という問題に直面しています。加えて、お寺様のご住職も世代交代が進み、若いご住職が多くなり、宗教活動への意識の希薄化が進み、檀家数を増やすことに積極的でないという話しも聞かれるようになっています。

このような状況から、ご逝去後の法要行事を行わない事(家庭)も多くなってきているようです。

仏壇を持たない、お墓を持たない、宗教に対する意識も希薄になってきている社会状況に呼応する形で、寺社等の さまざまな活動も衰退傾向にある。といった所が現状のようです。

なぜ?

このような状況で、なぜ今、法要日程・檀家管理システムが必要なのでしょうか?

前出のような状況では、少なくなった檀家に対する手厚いサービスを提供する事が、寺社離れを食い止める手段の一つとなり、それが寺社運営での経費削減にもつながります。

また、このようなサービスを提供する事は、寺社だけでなく葬祭関連、仏事関連などの企業に於いて他社との差別化が可能となり、収益アップにもつながります。

他との違い

他の法要日程・檀家管理システムとの違い。 法要日程を算出する方法は、Web上で無料で利用出来るものも沢山あります。 しかし、これらの方法では、

- ・法要日程は標準的な日取りしか算出出来ない。
- ・宗派、地域を考慮した日取りが算出出来ない。
- ・四十九日までの日取り算出基準が選択出来ない。
- ・データが保存出来ない。
- ・PC上で稼働させるシステムは高価。

といった不便さがあります。

このような不便さを解消する方法が、久遠(くおん)の導入です・

本ソフトの特徴

久遠(くおん)の特徴

- ・Windows、Macintoshの両環境に対応
- ・どなたでも使いやすい画面構成
- ・セキュリティーシステムの導入で登録情報を保護
- ・法要日程の算出は、11の宗派・宗教に対応。
- ・四十九日までの日取り算出が、地域や寺社に 考慮した設定が可能。

(起算日が前日・当日・翌日の中から選択)

- ・データ保存が可能 (保存件数を考慮する必要がありません)
- ・保存データから、任意のデータの抽出が可能
- ・任意の年月で検索
- ・今月で検索
- ·戸別過去帳の作成
- ・故人過去帳の作成
- ・施主毎の祥月命日リストの作成
- ・年忌法要録の作成
- ・和暦西暦算出プログラムの利用
- ・全国郵便番号リストの利用
- ・施主宛ての宛名印刷
- ·低価格







K's Office (ケイズ オフィス)

郵便番号:597-0043

住 所:大阪府貝塚市橋本9-2

http://ks-office1445.com

e-mail: kuon@ks-office1445.com

